



南越前町立  
南越前中学校  
minamiyachi junior high school

# みらい

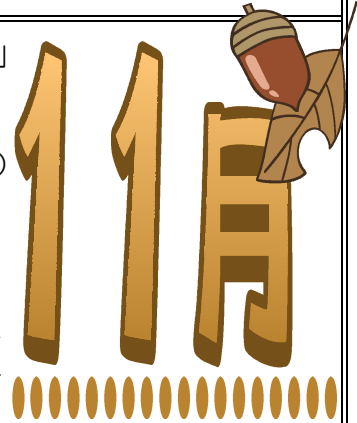


みな中 HP QR コード

学校だより No. 10  
令和6年11月1日

校訓 『立志 清心 躍動』

11月は霜月といえますね。霜が降りる月「霜降月（しもふりつき）」「霜降月（しもおりつき）」が変化した、という説が有力です。また、「神無月」が「上」月なので、それに対応するように「下」月ということで「霜月」とする説や、宮中祭祀の新嘗祭（にいなめさい）がある月なので、「食物月（おしものつき）」が変化した、という説もあります。すこし無理があるような気がしますが……。ちなみに新嘗祭とは「その年に収穫できた五穀を奉納し、また自ら同じものを食べることで、感謝の意を表す祭祀」です。11月23日に宮中と全国の神社で行われる「収穫祭」のことで、起源は、稲作が始まった弥生時代にまで遡ると考えられており、日本書紀や仁徳天皇の時代にも「新嘗」という言葉が出てくるほど歴史があります。



◆1年生がキャリア教育として講演会&体験学習を行いました。

10月10日(木)に「株式会社ミズエ」様のご協力により、建設業についての学習を行いました。主に砂防ダムの建設などを中心に行っている会社で、仕事のやりがいや苦労などいろいろなお話をわかりやすくお話して頂きました。また後半は、セメントを使ってコンクリートを作る体験学習も行いました。学校では聞けない話やできない経験をさせて頂き、充実した2時間となりました。子ども達は大きな声で挨拶したり後始末を全員で行ったりして、ミズエの社員の方からも褒めて頂きました。



◆同じく2年生もキャリア教育として「次世代育成セミナー」を開催しました。

毎年恒例になった次世代育成セミナーですが、今年も役場総務課のご協力もあり行うことができました。将来仕事を選択する上で大切なジェンダーの意識を高めて、より良い職業観を養ってもらうのが目的です。今回も女性の多い職場で働く男性職員と男性の多い職場で働く女性職員の代表で、男性保育士の川端さんと女性消防士の福田さんにおいて頂き、貴重なお話をお聞きすることができました。キャリアチャレンジ14を経験した2年生だからこそ、興味を持って聞くことができたように思います。



◆県中学校秋季新人競技大会が行われました。

今回は本校からサッカー部と男子剣道部団体、男女剣道部の個人の皆さんが県の新人戦に参加しました。県大会は地区大会での優勝、個人戦は上位入賞をしないと参加できない大会です。両競技とも白熱した対戦になりましたが、残念ながら勝ち上がることはなかなか難しかったようです。「負けても得るものは必ずあるはず!」。来年の夏の大会では今回の悔しい気持ちを糧に、次の目標を部活動のみんなで共有し、今からの季節をどのように過ごすかを考えながら練習に励んで欲しいと思います。参加した皆さん、お疲れ様でした。



「こころ」は誰にも見えないけれど 「こころづかい」は見える  
「思い」は見えないけれど 「思いやり」は誰にでも見える  
by 詩人 宮澤章二